

2024年度 報告 & 2025年度活動計画

私たちNPO法人夢・コミュニティ・ネットワークは、地域でのつながりづくり・仲間づくりをテーマにまちづくりのコーディネーターとして活動しています。

地域の課題はますます多様化・複雑化しているため、対応の仕方にも変化が求められていると感じています。このような変化に対応するため、2024年度は各事業で施設外、地域へ目を向け、施設から積極的に向かい出向いて働きかけ、支援を直接届ける取り組み(アウトリーチ)に注力しました。

地域に向かうことで、より地域の声、課題や問題、困っていることを肌で感じ、知ることができ、各事業に具体的に活かしていくことができました。

2025年度はこれまで培ってきた経験を生かし、Well-being社会の実現のためにできることを地域や行政、地域施設のみなさんと一緒に考え、軽やかにすすめていきたいと考えています。



【報告】アウトリーチ活動の具体事例

◎いそご多文化共生ラウンジ



地域団体と連携した事業として、地区連合町内会の定例会や地区のスイッチON推進会議への参加、民生委員への研修や区内の施設への研修にも積極的に出向きました。

地域へのアウトリーチとしては、地区の夏祭り・秋祭りに参加し、外国人ボランティアによる「ごみ分別つり堀ゲーム」を実施した他、ラウンジの紹介も行いました。地域の人たちと一緒に実施することで「多文化共生を通して誰もが地域で安心して活躍できるまちづくり」の視点の大切さを共有でき、文化や国の隔てなく、みんなが同じ地域の仲間として、楽しく交流することができました。



◎親と子のつどいの広場 夢たま

顔の見える関係づくりのために、積極的に地域に出向きました。「公園であそぼう」を2か所の公園で計4回開催し、シャボン玉や泥んこ遊び、パラバルーン、大型絵本等を実施。初めて出会う親子と夢たま利用の親子の交流も生まれました。この機会を利用して、公園デビューをする親子もいました。

また、「幼稚園の園庭であそぼう」に参加し、地域での交流を深め、磯子区役所開催の「あかちゃん教室」には計8回訪問し、手遊びや絵本、エプロンシアターなどを実施しました。



◎虹色カフェ(発達障がい地域理解啓発プロジェクト)



中区の児童発達支援教室から声がかかり出張しました。参加者は教室の利用者で、韓国・中国出身の方もいました。虹色カフェの3つの約束「1. ここだけの話に 2. ひとりで喋りすぎない 3. 否定をしない」を伝えてからスタートし、コミュニケーションではやさしい日本語を心がけました。

今後はこうした外国の方の参加が増えていくと考えられるので、専門的な用語や生活環境の違いなどを通じて、多文化共生の理解を深めていきたいと改めて実感しました。「ひとりで悩みを抱えている方がいたら、気軽に虹色カフェに遊びに来てください！」

【報告】担い手育成事業

◆市民の担い手育成を支える職員への研修

市民が地域の担い手となり活動に向かうためには、まず職員自身が、市民の主体的な活動をサポートできる力をつけ、つながりをつくりだすことが重要だと、夢コネクトは考えます。

そのために、行政職員や地域施設の職員等に向け、コーディネートやコミュニケーション等の研修を行いました。(区民活動機能強化研修、地域コーディネート研修、放課後事業所向け人材育成研修等)



◆地域人材のスキルアップ講座

地域で活躍する担い手は、情報のアンテナを磨き、地域の現状をアップデートすることが欠かせません。地域で活動する団体の事例発表や交流会は、そのよい機会となります。私たちは発表会や交流会の場にファシリテーターとして関わり、地域で活動する人同士をつなげ、やってみたいことや困っていることを互いに応援しあえるよう、きっかけをつくりました。

(地域活動発表会&交流会、区交流会、チームオレンジステップアップ研修など)

◆協働の担い手育成講座

地域で何かやってみたい、自分の特技を生かしたいと思う人たちが地域で活躍するための「はじめの一步」を後押しする講座の企画運営。地域の活動に必要なノウハウや情報を講座の中で学びあい、講座の参加者同士が仲間になり、互いに支え合います。共に学び、共に経験することで地域での活動がより具体的になっていきました。

(いそご地域づくり塾2024、寺子屋みなみ)



◎サービスB



介護予防プログラムでは、「リズム体操と脳トレ」「ゆったり健康体操」「イスを使ったヨガ」「肩こり・腰痛改善体操」など、講師と打ち合わせを重ねながら実施しました。プログラムの前後にも交流しやすい雰囲気をつくることで、参加しやすい環境づくりに努めました。同時に、参加者それぞれが役割をもち、いきいきと過ごせるよう、個人の特性を活かし、配慮することで、活躍できる機会を提供しました。男の居場所づくり「囲碁・将棋・健康マーじゃん」では、参加者が協力し合いながら準備し、時間を決めて「ラジオ体操」「口腔体操」も行いました。

要支援者等の方が、プログラムに参加しやすくなるよう「フリーパス制度」を導入するなど運営上の工夫も行いました。2025年度も継続して実施します。(介護予防プログラム45回、1,053人)

◎地域子ども食堂・食支援

子ども食堂「みんなのテーブル」は、大人が地域の子ども・子育てに関心を持つ機会となるよう、誰もが参加できる食堂としています。地域のボランティアの活躍により運営し、準備からカレーライスの調理、盛り付け、配膳、さらに子どもの安全見守りへの配慮等を担ってくれています。参加する子どもたちに地域の大人・ボランティアが声をかけることで、顔見知りとなり、安心な地域づくりにつながっています。(みんなのテーブル 3回220人、食支援 2回20世帯)



◎地域啓発キャラバン事業

地域で取り組む「発達障がい理解啓発プロジェクト」の一環として、市内小学生に向けて人権・福祉教育に出向いています。「感覚のちがいを知ろう」をテーマに、お互いに認め合える関係づくりの出前講座を実施しました。(根岸小学校2年生、120人)

◎商店街と連携した地域の元気づくり活動



根岸橋通り商店街で実施した滝頭地区地域元気づくり連合会主催の地域交流イベントをボランティアと一緒に盛り上げ、場をコーディネートしました。子どもたちの笑顔があふれ、にぎやかな一日となりました。昔あそび広場(11/17)、もちつき&子ども春まつり(3/9)



【報告】地域子育て支援事業

横浜市補助事業の親と子のつどいの広場事業「夢ひろば」「夢たま」の運営を通して、子育て中の親子が安心して交流できる居場所をつくり、広場の機能である、交流・相談・情報・講習会等を充実させました。誰もが自分らしく子育てができるよう、地域全体で子育てを応援する環境づくりの推進に取り組むと共に、親子にとって社会参加の一歩になるよう、地域に関わるきっかけを提供しました。

◎親と子のつどいの広場 「夢ひろば」の運営



【開催日数 173日、利用者 4,253人、一時預かり207人】

フリーパス利用の親子が多く、ランチタイムも定着し、利用の仕方もさまざまです。ママ同士で顔見知りになり話が弾んでいる様子や、自分から交流を広げている姿も見られました。ひろばを自分たちの居場所としてとらえ、積極的に活用してくれる利用者が増えたと実感しています。

気になる親子については、スタッフ間での日々の共有やミーティングでの話し合いを密にし、アイデアを出し合って利用者理解を深めるなど、丁寧な対応につなげました。

また、施設間の連携にも力を入れ、杉田地区の施設と連携してイベント等を実施しました。



◎親と子のつどいの広場 「夢たま」の運営



【開催日数 173日、利用者数 2,317人、一時預かり81人】

アウトリーチに力を入れ、「夢たま」に来たことがない親子とつながるように工夫しました。「公園であそぼう」では、思い切り体を動かして遊べる運動会や水遊びを楽しみました。「夢たま」の利用者親子と公園にいた親子(非会員)との交流にもつながり、地域に知り合いを作る機会にもなりました。また、地区子育て支援連絡会による「幼稚園の園庭であそぼう」にスタッフが出向き、夢たま会員の親子と園児との交流を促しました。施設の見学を通じて、施設の方針や年間行事、一日の流れなどを知ることもできました。



【報告】多文化共生ラウンジ 事業

◎いそご多文化共生ラウンジの管理運営



【開館日数:292日／利用者数:2,628人／相談件数:867件】

主軸である窓口での相談業務については、相談内容への対応だけでなく、その先に役立つ情報の提供・イベントへの参加案内を心がけました。外国人への情報提供の一つとして、ラウンジのHPを更新し、日本で暮らすために必要な生活情報をタイムリーに分かりやすく提供しました。

また磯子区において、外国人の子どもの数が急増している現状を踏まえ、学校の長期休暇中に学習室を開設し、地域ボランティアによる学校の勉強や、日本語学習のサポートを行いました。

自主企画イベント等:計109回、参加者数は延べ1,442人(うち外国人497人、比率約34%)

International Tea Party(3回:ボリビア、フィリピン、フランス)、ISOGO Community Playgroup(12回)、国際ナショナル・バザール(2回)、International kitchen1回、Kunjel's YOGA(3回)、久良岐公園でほたるを見よう!(1回)、工作ワークショップ(3回)、木曜夜のおしゃべり会(50回)、外国につながる子どもたちのための学習室(15回)、いそご日本語ボランティア入門講座(3回)等

【報告】横浜市社会教育コーナー事業

◎社会教育コーナーの管理運営

【開館日数:346日／利用人数:43,451人／利用コマ数:3,769／登録団体数:365団体】

市民の生涯学習・社会教育の推進のため、自主事業の企画・実施や情報提供、相談対応の場を提供。利用者が主体性をもって多様な活動に取り組めるよう、情報提供や展示等への声掛けを積極的に行いました。また、社会教育関係職員の人材育成のための研修の企画・実施、相談にも対応しました。

休館日は職員研修の機会とし、生涯学習・社会教育についてや個人情報保護等、毎回テーマを決めて学び、現場のニーズに応えられるよう取り組みました。

また、教育委員会とともに、横浜市社会教育関係職員に向けた「担い手育成事業に活かすスキルとマインドのためのワークブック」を作成し研修に役立てていきます。



2025年度 実施事業のお知らせ

◎横浜市社会教育コーナー



社会教育士連続講座

～社会教育士の役割を知って、地域活動に活かしていこう！～

2020年度から文科省の称号となった「社会教育士」、いったいどのような称号で、どう地域づくりに役立つのか…。そうした声にお応えするとともに、当講座では、地域課題を解決するために必要なプログラム立案スキルを学ぶ機会です。初回は公開講座となっています。ぜひご参加ください。

■第1回公開講座 2025年7月19日(土曜)、14時から16時

第2回7月26日、第3回8月9日、8月23日 全土曜、14時から16時30分

参加費:全4回:2,000円、公開講座のみ1,000円

会場・申込:横浜市社会教育コーナー TEL045-761-7321



◎いそご多文化共生ラウンジ

近年、自然災害の頻発や大規模化に伴い、防災意識が高まっています。外国人住人に対して、防災意識の向上と共に、防災訓練への参加促進を図ります。また、災害時や避難所で、言語や文化の違いから起こる誤解や、行き違いについて解決の方法、どうすればそのようなことが起こらないようにできるか等、考える機会をつくる啓発にも力を入れていきます。

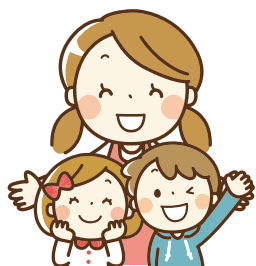
◎「いそご おやこ じょうほう」が冊子になりました

文化や社会のしくみが異なる日本で、母語とは違う言葉で子どもを産み育てているお父さん、お母さんに向けて、出産から高校の卒業まで、日本で子育てをするときに、知っておくと役立つ情報を冊子にまとめました。周りに子育て中の外国人の方がいらしたらぜひ、ご紹介ください。

いそご多文化共生ラウンジ



◎親と子のつどいの広場「夢たま」 一時預かりキャンペーン



いつも遊んでいる「夢たま」でスタッフが預かる一時預かりの、最初の1時間が半額になるキャンペーンを実施します。

時期:2025年7月から9月末の預かり実施日

対象:夢たま登録会員、6ヶ月以上3歳以下

実施時間:10時から16時

料金:初めの1時間(通常500円)を半額の250円で利用できます。

※詳細は直接「夢たま」スタッフにお尋ねください。



会員募集！ 誰もが夢をかなえられる社会を目指して

夢コミネットは、会員の皆さんに支えられて運営しています
ぜひ会員として「地域での仲間づくり」活動を応援してください

- ◆ 正会員 年会費 6,000円
会の目的に賛同し、運営に積極的に参加する個人
議決権有、会報誌・メールマガジンの送付、主催講座の割引
- ◆ 準会員 年会費 2,000円
会の目的に賛同し、会の提供するサービスや講座等に参加する個人
会報誌・メールマガジンの送付
- ◆ 賛助会員 年会費 5,000円(1口以上)
会の目的に賛同し、運営を財政的にサポートする個人または団体会報誌の送付

〈入会方法〉

ご入会は会費を下記にお振込みくださいますようお願いいたします。

- 郵便振替 00290-6-94824 夢コミネット
- 銀行振込 横浜銀行 磯子支店 普通 1323239 夢コミネット
- ★ 横浜市「よこはま夢ファンド」:個人の方のご寄附は、税額控除の対象となります。希望団体を夢・コミュニティ・ネットワークとご指定ください。

編集後記

みなさんの応援のおかげで、夢コミネットは元気に22期を迎えることができました。これまでの経験を生かし、誰もが夢を叶えられる社会の実現をめざし、できることを地域や行政、地域施設の方々と一緒に考え、学びの機会をコーディネートしていきます。軽やかに、しなやかに！引き続き、よろしく願いいたします。

夢コミ通信 ぱぴ vol.46

発行:2025年6月15日

NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク
〒235-0036

横浜市磯子区中原4-26-27-204

TEL&FAX: 045-342-7879

Email: info@yumecom.net

URL: https://yumecom.net